

SEKI 米粉倶楽部、成果をプレゼン

◇ 8月7日（金） SEKI 米粉倶楽部の生徒が岐阜大学生と交流

SEKI 米粉倶楽部の生徒が、岐阜大学で成果を発表しました。

これは、同大学で教育学部以外の学部にも所属しながら教職課程を履修している学生を対象に行われる夏季集中型の科目「総合的な探究の時間及び特別活動等の指導法」において、「総合的な探究の時間の指導と評価（Ⅰ） 実際指導事例による探究的学習の課程，手立ての考察」を内容とするものです。ここで総合的な探究の時間の実践例として、「関高の探究」の一例として、SEKI 米粉倶楽部の成果発表をしました。

はじめに本校の探究担当職員が「関高の探究」と題した概要を講義した後、SEKI 米粉倶楽部の3年次生4人が成果報告のプレゼンテーションをしました。その後のワークショップではいくつかのグループに分かれ、「米粉の普及活動についてどう思ったか?」、「米粉をもっと普及させるためにはどうすれば良いか?」について議論と発表を行いました。

終了後には、本校生徒から大学生の先輩方に対して大学受験や大学生活などの質問をさせていただき、より身近な進路情報を学ぶことができました。

今回で、SEKI 米粉倶楽部の3年次生の活動は終了しました。今後は2年次生が中心となり、SEKI 米粉倶楽部を引き継いでいてくれます。

